

平成二十六年 度

わが家の  
すこやか日記



泣いたり笑ったり、時にはおこったりと子育ては日々ドラマの連続です。家庭教育啓発冊子「わが家のすこやか日記」は、家族のふれあいや子育てに関するエピソード等、お寄せいただいた作品のうち、三十二作品を冊子にまとめたものです。

子どもから御家族の皆様よりお寄せいただいた作品には、家族への愛情や感謝、あたたかい心と心の通い合い、それぞれの家庭のルールなど、すばらしい家族模様が描かれています。

この冊子を通して、子育て中の方はもちろん、多くの方に、子育てのすばらしさや、家族の絆の大切さなどをお届けできたらと願っています。

まずは、各作品をじっくりと味わっていただき、それぞれの家族の様子や思いを心で感じ取っていただきたいと思います。

そして、御家族や御友人と、感想を語り合ってください、そこから、それぞれの御家庭のアイデアあふれる新たな取組が始まることを期待しております。

## ★こんな活用方法は

### いかがでしょうか。

- わが家のルール等について、親子で語り合う際の話題として
- 子育て広場等の親子が集まる場で、子育てについて語り合う際の資料として
- PTA主催の懇談会など、保護者同士が家庭教育について語り合う場での資料として
- 「親育ち応援学習プログラム」を使った学習講座の資料として
- 道徳・家庭科等の授業などで活用する資料として
- 各種研修の要項・会報等にコラムとして

● 幼児・児童・生徒の部

- ★ (1) ぼくのおとうさん  
瀬戸内市立国府小学校 第一学年 成本空月さん 5
- ★ (2) はたらくおとうさん  
玉野市立大崎小学校 第一学年 奥野麻結さん 6
- ★ (3) わけっこ  
勝央町立勝岡田小学校 第一学年 角谷海藍さん 7
- ★ (4) 毎朝のお約束  
岡山市立宇野小学校 第四学年 向井美桜さん 8
- ★ (5) お母さんとぎゅー  
勝央町立勝岡田小学校 第五学年 西元千冬さん 9
- ★ (6) お母さんのカレンダー  
倉敷立柏島小学校 第六学年 川上紗加さん 10
- ★ (7) けんかのおかげで  
瀬戸内市立牛窓中学校 第一学年 三宅堅士さん 11
- ★ (8) 父の一言  
瀬戸内市立牛窓中学校 第一学年 川口堅さん 12
- ★ (9) お母さんのお弁当  
県立井原高等学校 第一学年 上田沙織さん 13
- (10) おばあちゃんありがとう  
第二さくら保育園  
真庭市立富原小学校 第一学年 中村遼さん 14
- (11) わたしのちから  
真庭市立富原小学校 第一学年 海野鼓唄さん 14
- (12) いねかり  
瀬戸内市立国府小学校 第一学年 矢部芽依さん 15
- (13) わがやのルール  
岡山市立朝日小学校 第一学年 山崎未菜さん 15
- (14) 気持ち  
勝央町立勝岡田小学校 第一学年 上杉美咲さん 16
- (15) じゃんけん三回せん  
備前市立日生東小学校 第一学年 川邊真緒さん 16
- (16) お母さんと「ぎゅー」  
瀬戸内市立国府小学校 第三学年 白石深愛さん 17
- (17) まってくれたよ!!やさしいお母さん  
瀬戸内市立国府小学校 第三学年 新田椀乃さん 17
- (18) お母さんのあたたかい手  
真庭市立川上小学校 第三学年 清水万結さん 18
- (19) お手伝い  
岡山市立陵南小学校 第三学年 嘉数旭洋さん 18

★は、優秀作品として選ばれた作品です。  
ページ

- (20) お父さんのごはん 玉野市立大崎小学校 第四学年 矢野 来和さん 19
- (21) 三さつのお絵本 岡山市立宇野小学校 第四学年 山本 安壽さん 19
- (22) 熱がでた日 岡山市立加茂小学校 第四学年 徳永 盛丸さん 20
- (23) おめでどう！ひいおばあちゃん！ 倉敷市立玉島小学校 第五学年 山崎 宥実さん 20
- (24) ごほんリレー 備前市立日生東小学校 第五学年 川邊 里緒さん 21
- (25) 私が一番好きな時間 勝央町立勝間田小学校 第五学年 山本 好夏さん 21
- (26) お父さんのみそ汁 勝央町立勝間田小学校 第六学年 山本 康生さん 22
- (27) おばあちゃんのおまじない 倉敷市立柏島小学校 第六学年 國府 優花さん 22
- (28) 弟の誕生日 瀬戸内市立国府小学校 第六学年 泉 川和斗さん 23
- (29) 自慢の我が家 赤磐市立桜が丘中学校 第二学年 竹 森翔也さん 23
- (30) 「さくらぎます。」と「さくらんぼこぼし。」 県立井原高等学校 第一学年 丸 山梨花さん 24

● 一般の部

- ★ (31) 布おしめ 備前市 寺内 貞子さん 25
- (32) 自転車 真庭市 今石 操枝さん 26

● 特別賞

優秀学校賞 鏡野町立香北小学校  
瀬戸内市立牛窓中学校



幼児・児童・生徒の部

◆お父さんのおしは落ち着くで賞◆

ぼくのぼんねと

ぼくはおとうさんがだいすきです。おとうさんのおじいちゃん、やまががあります。おとうさんがやまのなまは、うしろにねらなごは、あふたがおとうさんのおじいちゃん、あふたがあるからねわます。ぼくはじいさんのうやがあるは、ちゅうがくせうになるまでおとうさんとうしろのふとをなます。



瀬戸内市立国府小学校 第一学年 成本 空月さん

審査員より

お父さんが大好きな空月さんの気持ちが、よく伝わっています。とても素敵なお父さんなのでしょね。

◆働くお父さんが大好きで賞◆

はたらくおじいちゃん

わたしのおじいちゃんの仕事は、おじいちゃんはお、トースター  
か、こまじななどをつくります。だからまじにちきゅうけいは五分  
で、あとは、ほんたじあじいの中がたばこします。おじいちゃんのおじい  
ちゃんはおじいちゃん。それにおじいちゃんおじいちゃん。かぞの中じい  
きなのがおじいちゃん。



玉野市立大崎小学校 第二学年 奥野 麻結さん

審査員より

お父さんは、野菜を食べてくれる人のために頑張っているんですね。お父さんが一生懸命つくった野菜は、  
本当においしいですね。

◆みんなで分けるとおもしろい賞◆

わけっこ

わたしはおとうさんとお母さんとともとの四人かぞくです。わたしのかぞくでは、何でもかぞくでわけっこして食べます。はんぶんこにしたり四つにわけたりします。もっとたべたいなあとおもう時もあります。おとうさんとお母さんは「みんなでわけっこして食べるからおいしいんだよ。」と言います。わたしもやってみようと思います。



勝央町立勝間田小学校 第二学年 角谷 海藍さん

審査員より

みんなで分け合つのは、素敵なことですね。とてもあたたかい家族の団らんの様子が伝わってきます。



◆お母さんの握手が元気をくれるで賞◆

## 毎朝のお約束

毎朝「行ってきます。」と言ってお母さんとあぐ手をします。曲がり角では振り返って手をふります。私はうれしい気持ちで、元気に学校に行くことができます。私は、毎日安心して一日をスタートできるように、大きくなってもお母さんとあぐ手を「行ってきます。」と言っています。



岡山市立宇野小学校 第四学年 向井 美桜さん

### 審査員より

美桜さんが、毎朝、元気に学校へ行く様子が思い浮かびます。お母さんはその姿を優しく見守っているの  
でしょね。

◆心があたたかくなるで賞◆

お母さんごきゅー

お母さんと手をつなぐと、心があたたかくなる。お母さんは手をつなぐたび、「大好きだよ。」と言ってくれる。お母さんの手は大きいから、きゅーとつながりたいけどつながない。だからわりにお母さんがきゅーとしてくれる。（ああ、あったかいな）「お母さん大好きだよ。」と言ったらニコッとやさしい顔つきで笑ってくれる。その笑顔は、何とも言えない。私がお母さんになっても、子どもの手を笑顔できゅーとしてあげたいな。



勝央町立勝間田小学校 第五学年 西元 千冬さん

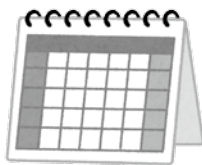
審査員より

お母さんが千冬さんを優しく見守っている様子がよく伝わります。千冬さんも優しく子どもを包んであげられるお母さんになってくださいな。

## ◆カレンダーは私とお母さんの宝物で賞◆

### お母さんのカレンダー

お母さんは、私が生まれた日から今日までの出来事をカレンダーに書いています。その時の私の表情やしぐさ、言葉のひとつひとつ、お母さんの感じたことまでていねいに書かれてあります。そして、その文章の最後には、「生まれてくれてありがとう。」「ママはとっても幸せです。」「とありました。初めてこのカレンダーを読んだ時、お母さんの愛情が伝わり、感動して泣いてしまいました。将来私も子どもに愛情をしっかりと伝えて育てたいと思いました。



倉敷市立柏島小学校 第六学年 川上 紗加さん

#### 審査員より

お母さんが思い出を書き込んだカレンダーは、本当に宝物なのでしょうね。紗加さんへの愛情の深さがよく伝わってくる作品でした。

◆お母さんの背中が大きく見えたで賞◆

けんかのおかげで

前に、家を出ていった事がある。理由は、けんかだ。今考えてみるとしょうもない事だと思う。でも、まだ小さかった僕には、すごく大きな事だった。その時は、お母さんに対してすごい怒りとかがあった。でもなぜか、怒りとはちがう感情もあった。そんな僕は行く当てもなく歩いてきた。心の中では、誰かに来てもらいたい気持ちや、ずっとこのままでいたい気持ちもあった。でもこのままでいたい気持ちはすぐに消えた。お母さんがむかえに来ていたからだ。その時のぼくはすごく泣いていた。もうしわけない気持ちしかなかった。だからすぐあやまった。帰りは後ろを歩いていた、でも、やっぱりお母さんがいてくれて良かったとすごく思った。

瀬戸内市立牛窓中学校 第一学年 二宅 堅士さん

審査員より

親に対して腹が立って反抗してしまつことは誰にでもあります。それをあたたかく受け入れてくれるお母さんの存在はとても大きいですね。

◆お父さんの一言は重みがあるで賞◆

父の一言

僕は今、夢にむかっただががんばっている最中です。僕のお父さんは僕の練習に毎日毎日、仕事終わりのヘトヘトな状態でつきあってくれます。そんなお父さんに僕は、「なんで毎日手伝ってくれるん?」とききました。するとお父さんは「おめえの夢がかなえられたら、わしの夢もかなうんじゃ。」「とつい、僕はお父さんに「お父さんの夢ってなんなん?」ときく。お父さんは、「おめえと剛(弟)が幸せになることじゃ。」「僕はその一言をきいて家族を幸せにしなくちゃと思いました。

瀬戸内市立牛窓中学校 第二学年 川口 堅さん

審査員より

夢に向かって一生懸命頑張っている堅さんを支えてくれるお父さんは、とても素敵ですね。夢が叶えられるように頑張ってください。

◆お母さんの愛情を感じたで賞◆

お母さんのお弁当

私はお母さんによく、お弁当の文句を言う。「冷凍食品が多い。」「そう言っと、次の日の朝から、揚げ物を揚げる音が聞こえた。」「みんなのお弁当は可愛いのに。」「そう言っと、次の日のお弁当の中は、カラフルなカップが並んでいた。それなのに私はよくお弁当を残して帰る。」「時間なくって。」「嘘をつく。テストの週間。朝五時に起きて勉強を始めるよ、揚げ物の音が聞こえてきた。毎日、この時間に起きていることを知った。

空っぽのお弁当箱を出そうと心の中で誓った。



岡山県立井原高等学校 第二学年 上田 沙織さん

審査員より

娘のためにお弁当をつくるお母さんの気持ちがよく伝わります。沙織さんにとって、朝の揚げ物を揚げる音は、心がほっとする思いの音になるでしょうね。

## おぼあちゃんありがとう

ぼくのおぼあちゃんは、いまでんごくにいます。そのおぼあちゃんはやさしくて、おもしろくしていることをおしえてくれました。ぼくにあうところも「きょうもげんきだねえ。」とさうてくれていました。でもいまは、てんごくにいるのではなすができないのでさみしいです。おぼあちゃんとおわかれるときになじいなみだがいつぱいでした。これからもおぼあちゃんのことをだいすきです。「ありがとう」のかわいらしさをよびかけたことわ。

第二さくら保育園 中村 遼さん

## わたしのちから

スボしよつで、バレエをしています。よるにあるのでちよつとこわいです。おかあさんが見ていてくれないとバレエをやるちからが出ません。おかあさんがいるとゆうきが出ます。どうしてでしよ。

真庭市立富原小学校 第一学年 海野 鼓唄さん

## いねかり

おばあちゃんはいえでは、おこめをつくっています。いそがしいたうえやいねかりは、みんながてつだいにきます。みんなががんばっているのに、わたしはちょっとしかおてつだいができなくて、くやしです。おかあさんはうっぱしてつだってくれてありがとう、というけどわたしはもっともつとつだえるようになりたいです。

瀬戸内市立国府小学校 第一学年 矢部 芽依さん

## わがやのルール

わたしのおうちではあそびにくいときには、いきなきをかならずいっていくというルールがあります。ママがいなかったのだからかえて、かみにかいてあそびにいきました。ママがほめてくれました。これからも、うまなきをきちんといっていきますとおもいます。

〔補足説明〕 冷蔵庫にメモ紙が貼ってあり、きちんと行き先を書いてありました。一つずつわが家のルールが身に付いている事がうれしかったです。

岡山市立朝日小学校 第一学年 山崎 未萊さん



## 気もち

ある日ママにききました。けっこんしようといったのは、パパ？ママ？どっちなの？ママはとってもはさかしそうでした。けっこんしようといったのはパパだけママのひと目ぼれだよとおしえてくれました。パパはなくなつて今は天ごとくにいるけどパパのお話をしているママはとてもやさしい顔です。ママはいつもわたしや弟やパパが大すきといつてくれます。わたしは明るい気もちになります。

勝央町立勝間田小学校 第二学年 上杉 美咲さん

## じゃんけん三回せん

おねえちゃんとわたしで、ほしいものがあるときは、いつもじゃんけん三回せんです。わたしがかつとわたしのものです。でもまけたときに、わたしがかなしいかおになると、「まおのじつていらぬ。」とさういふて、やっほりわたしのものになります。やさしいおねえちゃん、ありがたう。

〔補足説明〕 じゃんけん三回せんするけど、おねえちゃんがかつて、わたしが、「おねえちゃんのにしてもいいよ。」と言つても、「本当にほしいならいいよ。」といつてくれます。わるいなあと思うけど、わたしの気もちを考へてくれるお姉ちゃんが大好きです。

備前市立日生東小学校 第二学年 川邊 真緒さん

## お母さん「ぎゅー」

妹とわたしは、よく、ゲームのとりあいやお母さんのとりあいをします。けれど、わたしは、姉さんだからいつもゆずってあげます。そしてわたしは、心の中で「妹をなかしちやあだめだ!!」と思うからがまんをします。けれど、ときどきお母さんと「ぎゅー」とします。いつも妹にゆずっているから、ときどきすると、心がポカポカになります。

瀬戸内市立国府小学校 第三学年 白石 深愛さん

## まじっくくれたよ!! さっくろお母さん

わたしはお母さんに「はみがきがおそい!!おいてあげるよ。」とおこられました。わたしは、お母さんの言い方にぶつくて一かいでねることにしました。弟とお母さんが二かいにあげるとすぐしくかになりました。くらくてこわかったです。やっぱり二かいにあげるうかなかいだんの所までいくと、だれかがかいたんにすわっていました。わたしはとてもびっくりしました。でもそれはお母さんでした。お母さんは、「こわくなって二かいにくるとおもって、ずっとまっていたんだよ。」と言いました。その時さっきまでぶついていた気もちがなくなると、お母さんってやさしいな、とその時あらためて思いました。その時のことをわたしは今もわすれていません。

瀬戸内市立国府小学校 第三学年 新田 椀乃さん

## お母さんのあたたかい手

わたしは、お母さんがざんぎょうの時、父と弟と先にねます。その時、弟は「ねたくない。お母さんをまってる。」といいますが、夜おそくに帰ってくるのでまてません。私もまちたいきもちと同じです。その日、ねている時は、なきたい気持ちがかみ上げてきます。そのきもちをがまんしてねます。私はお姉ちゃんです。なきたくても人前ではあまりなけないのです。お母さんがざんぎょうでない日は手をにぎってねます。あたたかい手です。あまりにぎると安心します。だからざんぎょうの日は母の手にぎるイメージをしています。

真庭市立川上小学校 第三学年 清水 万結さん

## お手つだい

この前、さんかん日でどうとくのじゅぎょうをしました。お手つだいについてでした。なぜお手つだいをするか紙にかきました。ぼくは、「サンタさんにいいものをもらうため」とかきました。先生がそれを見てわらっていました。帰ってからおかあさんに「先生がわらってたけど何て書いたん。」と聞かれました。ぼくは、おこられるかなと思いつながら「サンタさんにいい物をもらうため。」と答えると、おかあさんが「しょうじきに書いたんねえ。あきひろは、すなおだねえ。」とわらいながらほめてくれました。ぼくは、それを聞いてこれからはサンタさんにいい物をもらうからお手伝いをやるんじゃないかと、おかあさんがよろこんでくれるからやろうと思いました。

岡山市立陵南小学校 第三学年 嘉数 旭洋さん

## お父さんのごはん

私のお父さんは土曜日と日曜日にごはんを作ってくれます。お父さんはよく「おなべ」を作ってくれます。お父さんは、ごはんを作る時よく「てごをせい。」といいます。それを聞いてお母さんは笑っています。お父さんが「てごをせい。」といったら私と姉と弟はお皿をならべたりします。私の家族は平日はみんなそろわないので土日は家族で協力する日になっています。だから、お父さんがごはんを作ってくれます。私はお父さんの作ってくれるごはんが大好きです。

玉野市立大崎小学校 第四学年 矢野 来和さん

## 三つこの絵本

わたしは小さいときねるまえにかならず絵本を三つ読んでもらってからねていました。だから今でも本を読むのが大好きです。今は、お母さんがいそがしくてなかなか妹や弟に絵本を読む時間がありません。だからかわりにわたしが妹や弟に絵本を読んであげています。絵本を読んでいると中に二人がねてしまうところがかわいいです。二人が大きくなっちゃうのがもったいないです。

岡山市立宇野小学校 第四学年 山本 安壽さん

## 熱がでた日

ぼくが小さくて覚えていない日のことです。お父さんもお母さんも仕事でいませぬ。でも、ぼくには、二人のお姉ちゃんと二人のお兄ちゃんがいます。だから、熱が出てもだいじょうぶです。冬なのでぼくが寒くないようにジャンパーを着せてくれてお兄ちゃんがおんぶしてくれて暗い中ライトをつけてみんなで一列に並んで近くの病院に連れていってくれました。ぼくたちは五人兄弟だからよかったです。一人っ子だったら病院に連れていってくれる人がいませぬでした。だから兄弟を大切にしたいと思いました。

「おうちの時から」両親共働きで五人の子どものみで過ごす時間が多く、お互い助け合って、けんかもしながら成長していきま。仲の良い兄弟であつたほしう。

岡山市立加茂小学校 第四学年 徳永 盛丸さん

## おめでとーじーひらーおばあちゃんー

ひいおばあちゃんが昨年百さいをむかえました。その時は、とつてもうれしかったです。だつて、ちいさいころともやさしくしてくれていたからです。そのひいおばあちゃんの写真が新聞にのりました。小さな写真だったけれど、わたしは世界一うれしかったです。今年でひいおばあちゃんは百一さいになります。わたしはひいおばあちゃんに成人式にきてほしいと思つていゝのであと十年以上は長生きをしてほしいです。日本記録をめい。

倉敷市立玉島小学校 第五学年 山崎 宥美さん

## ごはんリレー

「ごはんよー。」お母さんの合図で、みんなが台所に集まります。ごはんリレーの始まりです。お母さんがごはんをついで、お父さんが受け取って、次は妹、最後に私がテーブルに運びます。私の家はこんなふうにリレーして、ごはんの準備をしています。「いただきますー」

〔補足説明〕お母さんは、いつも「できたてがおいしいよ。」と言って、ごきたちへお茶わんやお皿についでくれます。そしてあひつちちに食べるために、ごはんリレーができました。だから、お母さんのごはんは、いつもおいしいわ。

備前市立日生東小学校 第五学年 川邊 里緒さん

## 私が一番好きな時間

私が一番好きな時間は、家族と一番話せる時間。私とお姉ちゃんは、学校の文句をたくさん言い、お父さんも仕事がつかれたとか、明日は大変だとか文句を言う。おばあちゃんとおじいちゃんは畑仕事の事を話し、お母さんはごちゃごちゃ言ってるみんなの話を、ずっと聞いています。そんな夕食の時間が、私は大好き。

勝央町立勝間田小学校 第五学年 山本 好夏さん

## お父さんのみそ汁

毎朝おきるのが楽しみです。台所からはお父さんの作るみそ汁のいいにおいがします。いつも早く起きておいしいみそ汁を作ります。ぼくは、お父さんのみそ汁から一日が始まります。みんな「おいしい。」と言って汁まで飲みほします。前の夜から準備して作っています。お母さんも「助かるわ。」と言っています。ぼくも大人になったらお父さんみたいなみそ汁を作れるようになりたいです。

勝央町立勝間田小学校 第六学年 山本 康生さん

## おばあちゃんの空気

「今日、おばあちゃん来なかつたなあ。」近くに住む私の祖母は朝や夕方に少しだけ私の家に来て来る。祖母が来るとなぜか家が明るくなる。すぐほめてくれる。すぐ笑う。よくしゃべる。すぐしかられる。いつも直球だ。顔を見るとほっとする。でもすぐ帰ってしまう。私は心の中で、「まだ帰らないで。」と思っている。おばあちゃんの明るいき気は、他のだれとも違ふ空気だ。

倉敷市立柏島小学校 第六学年 國府 優花さん

## 弟のたんじょう日

ぼくの弟は、まだ赤ちゃんでもとくに会話はできません。しゃべれるといっても「まんま」ぐらいです。そんな弟は、今年で一才をむかえます。兄のぼくにとってもうれいしいし、家族みんなの「しあわせ」です。もうふつうに、り乳食も食べているので、元気だなと思います。だから、ぼくは一つ守る物が増えたなと思いました。なぜかというと、前までは一人だったのが、弟ができたので、ぼくはよく父と母、そして祖父と祖母に「守る物が一つ増えたな。」と言われます。でも、それは何回聞いてもあきません。だって、自分の弟を守るのが、兄としての使命だからです。

瀬戸内市立国府小学校 第六学年 泉川 和斗さん

## 自慢の我が家

我が家の自慢は、二つあります。一つ目は、仲が良いことです。いつも食事中は、テレビの音が聞こえないうつら、こきやかです。今日の出来事を姉弟で争うように話をしています。二つ目は、しっかりと約束を守ることが多いです。その中に、ケンカをしても、相手が謝ってくるや、必ず許すという約束があります。特にきびこくはなうと思ひれど破るやともなう、それぞれ自覚を持って守っています。なので、我が家は、よく行くところでも自慢できる家族です。

赤警市立桜が丘中学校 第二学年 竹森 翔也さん



# 「5回握ります。1日5回握ります。」

私の家では、出掛けるとき必ず父と握手をして出掛けます。小学三年生のときからずっと続けていることなので、握手するのを忘れた日は少しさみしくなります。けんかした日でも握手は欠かせません。この握手のおかげで何回仲直りできたことでしょう。私にとってはこの握手はなくてはならないとても大切なことだと思っています。だから私が大人になって、家庭を築いても、自分の子どもと「5回握ります。」と「5回握ります。」の握手をしたいなと思います。



岡山県立井原高等学校 第一学年 丸山 梨花さん



# 一般の部

## ◆布おしめは思い出しっぱなしで賞◆

### 布おしめ

末の孫が四年生になった。生まれると同時に勤めを持つ母親にかわって、お守り役となった時おしめは昔ながらの布おしめを使った。母親に言われた。今頃布おしめを外に干している人はいないよー恥ずかしいから、やめてくれ…と。でも私は真白に洗濯をした「おしめ」をほごらしげに、パンパン!!皺をのびし、太陽の下に干した。ふんわりと乾いたおしめで、孫は大きくなつた。今は倉庫で「おしめ」と書いてある箱の中で眠っている。上の孫はもう二十六才である。もし曾孫が生まれたら、出番があるだろうか、その日を待ちわびているおばあちゃんである。

〔補足説明〕孫に聞かせてやると、「この前倉庫をのぞいた時「おしめ」と書いてあった箱があった。あれのことか。僕が使っていたものなのか…」

備前市 寺内 貞子さん

### 審査員より

時代が変わっても、「良いものは、良い。」と言えるおばあちゃんは、とても素敵だと思います。曾孫さんの時にも出番があるようにですね。

## 自転車

娘が小一の時、同級生の中で一人だけ自転車に乗れませんでした。その焦りもあり自転車の練習を厳しい口調で教えてしまい、娘もよくふてていました。ある日近所の方が練習につき合ってくださいました。別の日も違う方が計四人の方につき合っていたかき何とか乗れる様になりました。きっと娘と二人だけで練習をしていたら厳しい口調で怒りふてての繰り返しで練習を止めていたかもしれません。私の家族はご近所の方々に助けられているのだと思いました。



真庭市  
今石 操枝さん

◆特別賞◆

★ 優秀学校賞

(学校ぐるみでの取組に対して)

鏡野町立香北小学校

瀬戸内市立牛窓中学校



わが家を振り返って、エピソードをメモしておきましょう。

A decorative rectangular frame with a border of stars and hexagons. Inside the frame are five vertical dotted lines for writing.

わが家を振り返って、エピソードをメモしておきましょう。

A decorative rectangular frame with a pattern of stars and hexagons. Inside the frame, there are five vertical dotted lines for writing.

発行・監修



岡山県「ぽっちり！モグモグ」生活リズム向上  
マスコットキャラクター

おかやま子ども応援推進委員会  
地域家庭教育推進部会

事務局 >>> 岡山県教育庁生涯学習課

〒700-8570 岡山市北区内山下 2-4-6

TEL (086) 226-7597



岡山県教育庁生涯学習課のホームページから、この冊子をダウンロードすることができます。



ホームページ 岡山県 生涯学習課 で 検索 クリック！